

2025年3月期 第3四半期決算説明会

2025年1月30日
株式会社オリエンタルランド



1. 第3四半期(10-12月)実績(前年同期比較)

(億円)

連結損益計算書

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	増減	増減率
売上高	1,819	2,079	259	14.3%
テーマパーク事業	1,538	1,721	183	11.9%
ホテル事業	240	313	73	30.7%
その他の事業	40	43	2	6.5%
営業利益	645	718	72	11.2%
テーマパーク事業	553	596	43	7.8%
ホテル事業	84	112	27	32.3%
その他の事業	6	7	1	21.7%
経常利益	647	719	72	11.2%
税金等調整前四半期純利益	647	719	72	11.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	452	502	49	11.0%

ゲスト1人当たり売上高の増やホテル事業の増、
入園者数の増などにより、増収増益

2

1. 第3四半期(10-12月)実績(前年同期比較)

決算概要についてご説明します。

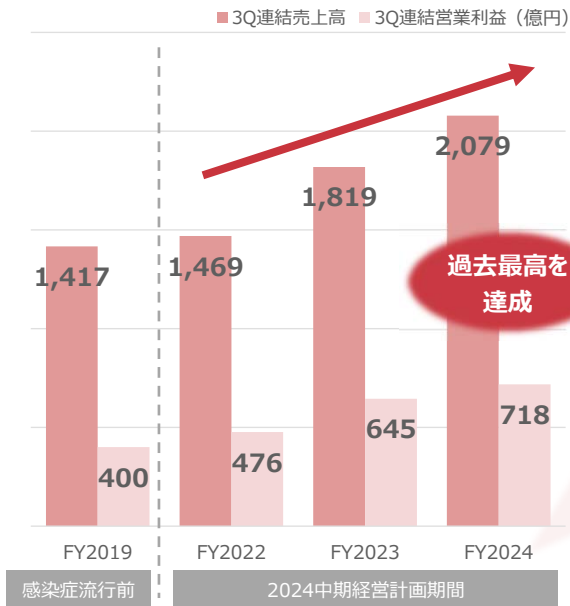
従前は、第3四半期累計の実績で説明していましたが、
当期は、第2四半期までの傾向と、第3四半期の状況が大きく異なるため、
より実態をご理解いただくために、第3四半期会計期間の実績から説明します。

なお、第3四半期累計の実績は、9ページとAppendixに掲載しておりますので、ご参照ください。

第3四半期の実績は、ご覧の通りです。
前年同期と比較して、ゲスト1人当たり売上高やホテル事業の増などにより
増収増益となりました。

1. 第3四半期実績（前年同期比較）

第3四半期の連結売上高・営業利益の推移



ファンタジースプリングスに加え、ハロウィーンやクリスマスなどのコンテンツを活用しながら、当四半期は過去最高の売上高、営業利益を達成

1. 第3四半期実績（前年同期比較）

第3四半期の売上高、営業利益の推移はご覧のとおりとなっており、当四半期は過去最高を達成しました。

当期は、ファンタジースプリングスに加えて、ハロウィーンやクリスマスなどのスペシャルイベントを活用し、東京ディズニーリゾート40周年イベントが実施されていた前年同期を上回り、高い入園者数とゲスト1人当たり売上高を両立しました。

ゲスト満足度についても、引き続き高い状況が続いています。現中期経営計画も残り数か月ではありますが、ゲスト満足度の維持向上と、売上高、営業利益の向上に努めます。

詳細について、セグメント別の実績と増減要因をご説明します。

1. 第3四半期実績（前年同期比較）— 主な増減要因

(億円)

テーマパーク事業①	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	増減	増減率
売上高 (億円)	1,538	1,721	183	11.9%

	前年同期比較	主な増減要因
入園者数	上回った	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンタジースプリングス開業による増 ・海外ゲスト数の増 ・リベンジ消費の落ち着きなどによる旅行需要の減 ・東京ディズニーリゾート®40周年イベント終了による減
ゲスト1人当たり売上高	上回った	
アトラクション・ショー収入	上回った	<ul style="list-style-type: none"> ・ディズニー・プレミアアクセスの増 ・東京ディズニーリゾート・パッケージパッケージの増 ・変動価格制による高価格帯チケット構成比の増
商品販売収入	上回った	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンタジースプリングス関連商品による増 ・スペシャルイベント関連商品による増 ・東京ディズニーリゾート40周年関連商品の販売終了による減
飲食販売収入	上回った	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンタジースプリングス新規店舗オープンによる増

入園者数は、好調だった前年同期を上回った。

ゲスト1人当たり売上高は、各収入において前年同期より増加し、過去最高

※2025年1月30日時点で導入している／導入を予定しているディズニー・プレミアアクセスの対象はAppendix P18をご参照ください。 4

1. 第3四半期実績（前年同期比較）— 主な増減要因

テーマパーク事業の売上高は、183億円増の1,721億円となりました。

入園者数につきまして、
リベンジ消費の落ち着きなどによる旅行需要の減や、
東京ディズニーリゾート40周年イベント終了による反動減は継続したものの、
ファンタジースプリングスの開業や海外ゲスト数の増などにより、増加しました。


ゲスト1人当たり売上高は、各収入が増加し、過去最高となりました。
アトラクション・ショー収入は、
ディズニー・プレミアアクセスの増や、
東京ディズニーリゾート・パッケージパッケージの増などにより、増加しました。

商品販売収入は、
ファンタジースプリングス関連商品やスペシャルイベント関連商品により増加し、
東京ディズニーリゾート40周年関連商品を販売していた前年同期を上回りました。

飲食販売収入は、
ファンタジースプリングス開業に伴う新規店舗オープンなどにより、増加しました。

1. 第3四半期実績(前年同期比較)－ 主な増減要因

(億円)

テーマパーク事業② 	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	増減	増減率
売上高	1,538	1,721	183	11.9%
営業利益	553	596	43	7.8%

営業利益の増

営業利益の増		諸経費の増	
売上高の増		諸経費の増	△ 29
商品・飲食原価率の増	△ 5	販売促進費の増	△ 9
人件費の増	△ 27	エンターテインメント関連費用の増	△ 3
準社員人件費の増	△ 10	メンテナンス費の増	△ 3
正社員人件費の増	△ 10	エネルギー費の増	△ 3
その他	△ 7	その他	△ 9
		減価償却費の増	△ 48
		新規資産取得による増など	

※コストにおける△表示は、営業利益に対する減少影響を示しています。

ファンタジースプリングス開業などに伴い各コストが増加したものの、売上高の増により増益

5

1. 第3四半期実績(前年同期比較)－ 主な増減要因

テーマパーク事業の営業利益は、43億円増の596億円となりました。

商品・飲食原価率は、
商品原価率が、ほぼ同様となったものの、
飲食原価率が、原材料の高騰による増に加え、一部食材の外部発注により増加しました。

人件費は、
賃金改定や、
ファンタジースプリングス開業などに伴う労働時間の増による準社員人件費の増
などにより増加しました。

諸経費は、
集客活動の強化による販売促進費の増などにより増加しました。

減価償却費は、
ファンタジースプリングス開業による新規資産の取得などにより、増加しました。

1. 第3四半期実績(前年同期比較)－ 主な増減要因

HOTEL ホテル事業	(億円)			
	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	増減	増減率
売上高	240	313	73	30.7%
ディズニーホテル	215	287	72	33.6%
その他ホテル	25	26	1	5.3%
営業利益	84	112	27	32.3%

売上高の増

- ・ 東京ディズニーシー・ファンタジースプリングスホテル開業による増
- ・ 客室単価の増

営業利益の増

- ・ 売上高の増
- ・ 人件費の増 (△ 15億円)
 - － 業績賞与計上による増、在籍者数の増、賃金改定による増など
- ・ 諸経費の増
- ・ 減価償却費の増 (△ 7億円)



東京ディズニーシー・ファンタジースプリングスホテル

※コストにおける△表示は、営業利益に対する減少影響を示しています。

新規ホテルの開業などにより各コストが増加したものの、宿泊収入が増加し、増収増益

1. 第3四半期実績 (前年同期比較) – 主な増減要因

ホテル事業は、東京ディズニーシー・ファンタジースプリングスホテル開業や客室単価の増による宿泊収入の増により、売上高は73億円増の313億円となりました。

営業利益は、東京ディズニーシー・ファンタジースプリングスホテル開業に伴う各コストの増などにより、27億円増の112億円となりました。

ディズニーホテルについては好調の継続を踏まえ、下半期より、より柔軟に需要に応じた客室単価の設定を行った他、東京ディズニーリゾート・パッケージの販売客室数を増やすことで、リゾート全体で体験価値を拡充しました。

1. 第3四半期実績(前年同期比較) – 主な増減要因

(億円)

その他の事業	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	増減	増減率
売上高	40	43	2	6.5%
営業利益	6	7	1	21.7%

売上高の増

- 乗降客数の増によるモノレール事業の増

営業利益の増

- 売上高の増
- 人件費の増



5年ぶりにクリスマス期間だけのラッピングが施された「ディズニー・クリスマス・ライナー」
(11月15日～12月25日)

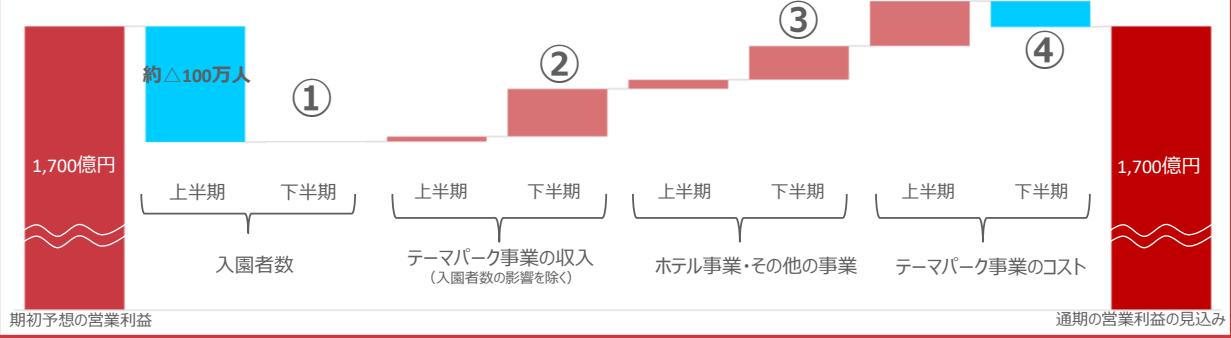
主にモノレール事業の売上高の増により、増収増益

1. 第3四半期実績(前年同期比較) – 主な増減要因

その他の事業は、乗降客数の増加に伴うモノレール事業の増により、売上高は2億円増の43億円、営業利益は、1億円増の7億円となりました。

2. 2025年3月期業績の見通し

10月時点での通期の営業利益の増減イメージ（対期初予想）



第3四半期の進捗状況と今後の想定（10月時点の想定との差異）

	第3四半期の実績	第4四半期の想定	下半期の想定
①	10月の雨天の影響により、若干下回った（11月、12月はほぼ同様）	集客施策の実施などによる増加を見込む	想定通りとなる見込み
②	ディズニー・プレミアアクセスの増、商品販売収入の増などにより上回った	ディズニー・プレミアアクセスの好調が継続するものの、飲食販売収入は減少を見込む	
③	10月時点の想定通りに推移	想定通りとなる見込み	
④	10月時点の想定通りに推移	想定通りとなる見込み	

第3四半期は10月時点の想定に対し、順調に進捗
第4四半期も様々な施策を実施し、通期期初予想の達成を目指す

2. 2025年3月期業績の見通し

10月に発表した2025年3月期上半期決算にて、
期初予想と比較した通期の想定をお伝えしましたが、
第3四半期の進捗状況をご説明します。

入園者数は、第3四半期は10月の雨天の影響により、若干下回ったものの、
第4四半期に集客施策の実施などにより増加を見込み、
下半期は想定通りとなる見込みです。

ゲスト1人当たり売上高は、
第3四半期は、ディズニー・プレミアアクセスや、商品販売収入が想定以上に上回りました。
第4四半期は、ディズニー・プレミアアクセスの好調が継続するものの、
飲食販売収入は減少を見込み、下半期は想定通りとなる見込みです。

ホテル事業・その他の事業の売上高と、テーマパーク事業のコストは、
第3四半期は、10月時点の想定通りに推移し、ほぼ同様となっており、
第4四半期及び下半期も、想定通りとなる見込みです。

引き続き、期初予想の達成はストレッチな目標ではありますが、
第4四半期も、カレッジパスポートの販売など、様々な施策を実施し、
期初予想の達成に向けて邁進します。

3. 第3四半期累計実績(前年同期比較)

(億円)

連結損益計算書	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	増減	増減率
売上高	4,662	5,051	388	8.3%
テーマパーク事業	3,878	4,109	231	6.0%
ホテル事業	668	816	148	22.2%
その他の事業	116	125	8	7.7%
営業利益	1,416	1,349	△ 66	△ 4.7%
テーマパーク事業	1,183	1,096	△ 86	△ 7.3%
ホテル事業	218	236	17	7.9%
その他の事業	11	13	1	14.7%
経常利益	1,424	1,359	△ 65	△ 4.6%
税金等調整前四半期純利益	1,424	1,362	△ 62	△ 4.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	998	957	△ 40	△ 4.1%

ゲスト1人当たり売上高やホテル事業の増などにより、減益幅は縮小した

※各事業別の主な増減要因については、Appendix P12-15をご参照ください。

9

3. 第3四半期累計実績(前年同期比較)

参考までに、第3四半期累計の実績は、ご覧の通りです。

ゲスト1人当たり売上高やホテル事業の増などにより、減益幅は縮小しました。



※THEA賞とは
世界中のテーマ・エンターテインメントとエクスペリエンスデザインプロジェクトに対し、優秀さを評価し、表彰する賞として、1994年に設立されました。この賞は、卓越したテーマパーク、顧客の体験、アトラクション、展示物、場所およびそれらの製作に携わった人物などに与えられ、過去には、テーマパークやオリンピックの開会式など、クオリティの高いエンターテインメント施設やプログラムなどが数多く受賞しています。
(THEA賞の詳細については、<https://www.teaconnect.org/thea-awards> を参照ください。)

ファンタジースプリングスが、テーマ・エンターテインメント協会が制定するTHEA賞を受賞

As to Disney Properties ©Disney

10

4. ファンタジースプリングスのTHEA賞受賞について

ファンタジースプリングスは2024年11月に、
テーマ・エンターテインメント協会が制定するTHEA賞を受賞しました。
テーマ・エンターテインメント業界で世界的に認知されている栄誉ある賞であり、
大変光栄に思っています。

ファンタジースプリングスについて、
現時点で順調に運営が出来ていることや高いゲスト満足度を担保できていることに鑑み、
2025年1月7日からエリアの入場制限を解除しました。

1日当たりの入園者数上限の変更は、現時点では行っていませんが、
今後パーク内の運営状況やゲスト満足度の検証を重ね、慎重に精査します。

引き続き、アトラクションの体験には有償、無償どちらかのパスを取得いただく必要がありますが、
より多くのお客様にファンタジースプリングスをご体験いただけるよう努めていく所存です。

今後もファンタジースプリングスにどうぞご期待ください。

Appendix



第3四半期累計実績(前年同期比較)－ 主な増減要因

(億円)

テーマパーク事業①

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	増減	増減率
売上高	3,878	4,109	231	6.0%

	前年同期比較	主な増減要因
入園者数	ほぼ同様	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンタジースプリングス開業による増 ・海外ゲスト数の増 ・リベンジ消費の落ち着きなどによる旅行需要の減 ・猛暑による減 ・東京ディズニーリゾート40周年イベント終了による減
ゲスト1人当たり売上高	上回った	
アトラクション・ショー収入	上回った	<ul style="list-style-type: none"> ・ディズニー・プレミアアクセスの増 ・東京ディズニーリゾート・バケーションパッケージの増 ・変動価格制による高価格帯チケット構成比の増
商品販売収入	若干下回った	<ul style="list-style-type: none"> ・東京ディズニーリゾート40周年関連商品の販売終了による減 ・ファンタジースプリングス関連商品による増
飲食販売収入	上回った	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンタジースプリングス新規店舗オープンによる増

入園者数は、好調だった前年同期とほぼ同様となった。

ゲスト1人当たり売上高は、アトラクション・ショー収入の好調などにより、上回った

※2025年1月30日時点で導入している／導入を予定しているディズニー・プレミアアクセスの対象はAppendix P18をご参照ください。 12

(億円)

テーマパーク事業②

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	増減	増減率
売上高	3,878	4,109	231	6.0%
営業利益	1,183	1,096	△ 86	△ 7.3%

営業利益の減

売上高の増	
商品・飲食原価率の増	△ 27
人件費の増	△ 83
準社員人件費の増	△ 33
正社員人件費の増	△ 30
その他	△ 20

(億円)

諸経費の増	△ 95
メンテナンス費の増	△ 23
販売促進費の増	△ 19
エネルギー費の増	△ 7
エンターテインメント関連費用の増	△ 7
システム関連費用の増	△ 6
浦安市への消防署所用地譲渡による増	△ 6
その他	△ 24
減価償却費の増	△ 114
新規資産取得による増など	

※コストにおける△表示は、営業利益に対する減少影響を示しています。

ファンタジースプリングス開業などに伴い各コストが増加したことなどから減益

(億円)

HOTEL ホテル事業	2024年3月期	2025年3月期	増減	増減率
	実績	実績		
売上高	668	816	148	22.2%
ディズニーホテル	603	749	145	24.2%
客室稼働率 (%、pt)	99.1	95.4	△ 3.7	
平均客室単価 (円)	54,530	64,112	9,582	17.6%
その他ホテル	64	67	2	3.7%
営業利益	218	236	17	7.9%

売上高の増

- ・ 東京ディズニーシー・ファンタジースプリングスホテル開業による増
- ・ 客室単価の増

営業利益の増

- ・ 売上高の増
- ・ 人件費の増 (△ 41億円) – 業績賞与計上による増、在籍者数の増、賃金改定による増など
- ・ 諸経費の増
- ・ 減価償却費の増 (△ 18億円)

※コストにおける△表示は、営業利益に対する減少影響を示しています。

新規ホテルの開業などにより各コストが増加したものの、宿泊収入が増加し、増収増益

その他の事業 	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	増減	増減率
売上高	116	125	8	7.7%
営業利益	11	13	1	14.7%

売上高の増

- ・ 乗降客数の増によるモノレール事業の増

営業利益の増

- ・ 売上高の増
- ・ 人件費の増

主にモノレール事業の売上高の増加により、増収増益

	期初予想比較	主な増減要因
売上高	下回った	<ul style="list-style-type: none"> ・入園者数（対2,900万人）：下回った － リベンジ消費の落ち着きなどによる旅行需要の減 － 猛暑による減 － 東京ディズニーリゾート40周年イベント終了による減 － 海外ゲスト数の増 <ul style="list-style-type: none"> ・ゲスト1人当たり売上高：若干上回った ・アトラクション・ショー収入：上回った <ul style="list-style-type: none"> － 東京ディズニーリゾート・パッケージの増 ・商品販売収入：ほぼ同様 ・飲食販売収入：若干下回った <ul style="list-style-type: none"> － 想定よりもファンタジースプリングスエリア以外でのパーク内の回遊ゲストが減少したことによる減
営業利益	下回った	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高の減 ・商品・飲食原価率の増 ・諸経費の減 ・人件費の減

人件費や諸経費は減少したものの、リベンジ消費の落ち着きや、猛暑による入園者数の減により期初予想を下回った

●アトラクション体験方法一覧

券種と特徴	購入・取得対象者	サービス詳細
<p>①</p> <p>ディズニー・ プレミアアクセス </p>	<p>有償</p> <p>当日に体験を 時間指定で 予約</p> <p>東京ディズニーシー来園者</p>	<p>✓ 1回のみ購入したアトラクションの体験が可能</p> <p>✓ 指定した時間にアトラクション体験が可能 (対象アトラクションは3つ)</p> <p>✓ 短い待ち時間で、購入したアトラクションの 体験が可能</p>
<p>②</p> <p>スタンバイパス </p>	<p>無償</p> <p>当日に 体験を予約</p> <p>※入園後に東京ディズニーリゾート・ アプリにて購入・取得が可能</p>	<p>✓ 1回のみ取得したアトラクションの体験が可能 (対象アトラクションは4つ)</p>
<p>③</p> <p>1デーパスポート： ファンタジースプリングス・ マジック </p>	<p>有償</p> <p>事前に 体験を予約</p> <p>・東京ディズニーシー・ ファンタジースプリングスホテル宿泊者 </p> <p>・東京ディズニーリゾート・バケーション パッケージの入場保証プランの購入者 </p>	<p>✓ アトラクションの利用回数の制限はなし</p> <p>✓ エリア内の4つのアトラクションに、 時間指定なく、短い待ち時間で体験が可能</p> <p>※2025年3月末を以て販売終了</p>



「ディズニー・プレミアアクセス」の対象

パーク内施設等の体験時間や入場時刻を指定して予約できる有料のサービス。少ない待ち時間で施設の利用が可能



コンテンツ	導入日	価格	コンテンツ	導入日	価格
◆美女と野獣“魔法のものがたり”	2022年 5月19日	¥2,000	◆ソアリン：ファンタスティック・フライト	2022年 5月19日	¥2,000
◆スプラッシュ・マウンテン	2022年 12月1日	¥1,500	◆トイ・ストーリー・マニア！	2022年 6月10日	¥2,000
◆ベイマックスのハッピーライド	2022年 12月1日	¥1,500	◇ピリーヴ！～シー・オブ・ドリームス～	2022年 11月11日	¥2,500
◇ディズニー・ハーモニー・イン・カラー	2023年 4月15日	¥2,500	◆タワー・オブ・テラー	2022年 12月9日	¥1,500
◇東京ディズニーランド・ エレクトリカルパレード・ドリームライツ	2023年 4月15日	¥2,500	◆センター・オブ・ジ・アース	2022年 12月9日	¥1,500
◇ディズニー・バルバルーザ クワッキーセレブレーション★ドナルド・ザ・レジェンド！ 終了	2024年 4月9日*1	¥2,500	◆アナとエルサのフロズンジャーニー	2024年 6月6日	¥2,000
◇Reach for the Stars	2024年 9月20日	¥2,500	◆ラプンツェルのランタンフェスティバル	2024年 6月6日	¥2,000
◇ザ・ヴィランズ・ハロウィーン“Into the Frenzy” 終了	2024年 10月1日*2	¥2,500	◆ピーターパンの ネバーランドアドベンチャー	2024年 6月6日	¥2,000
◇ミッキーのマジカルミュージックワールド	2024年 11月13日	¥2,500	◇ビッグバンドビート～ア・スベシャルトリート～	2024年 11月13日	¥2,500
◇クラブマウスビート	2024年 11月13日	¥2,500	◇ドリームス・テイク・フライト	2025年 7月16日	¥2,500
◇ディズニー・クリスマス・ストーリーズ “フوند・フェアウェル” 終了	2024年 11月15日*3	¥2,500			
◇ディズニー・バルバルーザ イツ・ア・スウィーツフルタイム！	2025年 1月15日*4	¥2,500			

◆：アトラクション ◇：エンターテイメント

※2025年1月30日時点で公表しているものを記載しています。

*1 2024年4月9日～6月30日の間、対象でした。

*2 2024年10月1日～11月7日の間、対象でした。

*3 2024年11月15日～12月25日の間、対象でした。

*4 2025年1月15日～3月16日の間、対象です。

As to Disney Properties ©Disney

18



「東京ディズニーリゾート40周年記念プライオリティパス」の対象

指定された時間に短い待ち時間で施設をご利用いただける無料のサービス



スター・トゥアーズ：ザ・アドベンチャーズ・コンティニュー

アクアトピア“びしょ濡れ”バージョン*3 **終了**

スペース・マウンテン*1 **終了**

インディ・ジョーンズ®・アドベンチャー：クリスタルスカルの魔宮

バズ・ライトイヤーのアストロプラスター*2 **終了**

海底2万マイル

ビッグサンダー・マウンテン

タートルトーク

プーさんのハニーハント

ニモ&フレンズ・シーライダー

ホーンテッドマンション

マジックランプシアター

モンスターズ・インク“ライド&ゴーシーク！”

レイジングスピリッツ

※2025年1月30日時点で公表しているものを記載しています。

*1 スペース・マウンテンは2024年7月31日をもってクローズしました。

*2 バズ・ライトイヤーのアストロプラスターは2024年10月31日をもってクローズしました。

*3 アクアトピアは2024年7月2日～9月18日の間、対象でした。 19



2025年3月期 テーマパークイベント・新規アトラクションカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
東京ディズニーランド	4/9~6/30 NEW	「ディズニー・バルバローザ」第2弾 ★「ドナルドのクワッキー・タックシティ」			9/20~ NEW ◆Reach for the Stars ▶	
	4/9~7/31 NEW	★「セレブレーション・スペース・マウンテン：ザ・ファイナルイグニッション！」				
				7/2~9/18	★スプラッシュ・マウンテン“びしょ濡れMAX”	
				7/2~9/18	★ベイマックスのミッション・クールダウン	
				7/2~9/18	★“びしょ濡れ”トゥーンタウン	
			7/2~10/31 NEW	★「バス・ライトイヤーのアストロプラスター “コンプリート・ザ・ミッション！”		
東京ディズニーシー	4/1~6/30 NEW	★「東京ディズニーシー・フード&ワイン・フェスティバル」				
	1/9 ~ 4/7	←「タワー・オブ・テラー：Level13」		6/6~ NEW	ファンタジースプリングス グランドオープン ◆アナとエルサのフロースンジャーニー ◆ラプンツェルのランタンフェスティバル ◆ピーターパンのネバーランドアドベンチャー ◆フェアリー・ティンカーベルのビジーバギー	
	4/9~6/30 NEW	★「ドリーミング・オブ・ファンタジースプリングス」				
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京ディズニーランド	10/1~ 11/7	★「ディズニー・ハロウィーン」		11/15~ 12/25	★「ディズニー・クリスマス」	
	7/2~10/31 NEW	←★「バス・ライトイヤーのアストロプラスター “コンプリート・ザ・ミッション！”		1/1 ~ 1/13	★お正月の スペシャルイベント	
				1/15~3/16 NEW	「ディズニー・バルバローザ」第3弾 ★「ヴァネロベのスウィーツ・ポップ・ワールド」	
				1/15~6/30 NEW	イツ・ア・スモールワールド with グルード	
東京ディズニーシー	10/1~ 11/7	★「ディズニー・ハロウィーン」		11/15~ 12/25	★「ディズニー・クリスマス」	
				1/1 ~ 1/13	★お正月の スペシャルイベント	
				1/14~4/6	「タワー・オブ・テラー： Level13」	
				1/15~3/31 NEW	★ダッフィー & フレンズ・ワンダフルキッチン	

★：スペシャルイベント・プログラム ◆：新規アトラクション・ショーなど

※イベントの名称、開催期間および内容は変更になる場合があります。
※2025年1月30日時点で公表しているものを記載しています。



2026年3月期 テーマパークイベント・新規アトラクションカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
東京ディズニーランド	1/15~6/30 NEW	イツ・ア・スモールワールド with グルト		7/2~9/15	★夏のプログラム	
	4/8~6/30 NEW	「ディズニー・バルバローザ」第4弾 ★「ドナルドのクッキー・タック! タック! タックシティ!」				9/17~10/31 ★「ディズニー・ハロウィン」
	4/8~6/30 NEW	「スター・ツアーズ・ザ・アドベンチャーズ・コンティニュー」 スペシャルバージョン				
東京ディズニーシー	2025/4/8~2026/3/19 NEW			★「ダッフィー & フレンズ20周年:カラフルハピネス」		
	4/8~6/30	★「東京ディズニーシー・フード&ワイン・フェスティバル」		7/2~9/15	★夏のプログラム	
	1/9~4/6	←「タワー・オブ・テラー: Level13」		7/16~ NEW	▶ハンガーステージ新規ショー◆「ドリームス・テイク・フライト」	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京ディズニーランド	9/17~10/31	★「ディズニー・ハロウィン」		11/11~12/25 NEW	★「ディズニー・クリスマス」	
				1/1~1/12	★お正月のスペシャルイベント	
東京ディズニーシー	2025/4/8~2026/3/19 NEW			★「ダッフィー & フレンズ20周年:カラフルハピネス」		
	9/17~10/31	★「ディズニー・ハロウィン」		11/11~12/25	★「ディズニー・クリスマス」	
				1/1~1/12	★お正月のスペシャルイベント	

★ : スペシャルイベント・プログラム ◆ : 新規アトラクション・ショーなど

※イベントの名称、開催期間および内容は変更になる場合があります。
※2025年1月30日時点で公表しているものを記載しています。

(億円)

連結貸借対照表

	前期末	当四半期末	増減
A. 資産の部			
流動資産	4,522	5,152	629
固定資産	9,029	9,062	32
資産合計	13,552	14,215	662
B. 負債の部			
流動負債	2,469	2,338	△ 131
固定負債	1,586	2,371	785
負債合計	4,056	4,709	653
C. 純資産の部			
株主資本	9,212	9,322	110
その他の包括利益累計額	283	182	△ 100
純資産合計	9,495	9,505	9
負債純資産合計	13,552	14,215	662

【A. 資産の部 662億円の増（4.9%増）】

I. 流動資産 629億円の増	
(1) 現金及び預金の増	491 億円
(2) 棚卸資産の増	110 億円
(3) 受取手形、売掛金及び契約資産の増	55 億円

II. 固定資産 32億円の増	
(1) 設備投資による増	632 億円
(2) 減価償却による減	△477 億円
(3) 投資有価証券の減	△113 億円

【B. 負債の部 653億円の増（16.1%増）】

I. 流動負債 131億円の減	
(1) 未払法人税等の減	△159 億円
(2) 支払手形及び買掛金の減	△ 22 億円

II. 固定負債 785億円の増	
(1) 社債の増	799 億円

【C. 純資産の部 9億円の増（0.1%増）】

I. 株主資本 110億円の増	
(1) 親会社株主に帰属する四半期純利益による増	957 億円
(2) 自己株式の取得による減	△ 618 億円
(3) 配当による減	△ 247 億円



株式会社オリエンタルランド 経理部IRグループ

www.olc.co.jp

注意事項：

本資料は、OLCグループの業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料にて開示されているデータは、発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。当社グループの事業は、顧客嗜好・社会情勢・経済情勢等の影響を受けやすい特性を持っているため、本資料で述べられている予測や見直しには、不確実性が含まれていることをご承知おきください。

テーマパーク入園者数については単位未満を四捨五入、財務データについては単位未満を切り捨てて記載しています。
本資料の転載はご遠慮ください。